

賞 状

優秀賞

笠井 栄良 殿

離散制御器合成による サービスロボット向け 動作生成手法の導入検討

あなたは、実環境下で動作するサービスロボット向けの行動計画設計という難易度の高い課題に取り組まれました。このようなサービスロボットは実環境内の様々な要素によって影響をうけるため、正しさが保証された行動計画を作成することは容易ではありませんが、あなたはソフトウェア工学分野の先端技術である離散制御器合成をサービスロボットの行動計画に応用するという学術的にも新規性の高い効果的なアプローチを取られました。特に、離散制御器合成ツールMTSAを用いて、World Robot Summitフィーチャーコンビニエンスストアチャレンジという実践的なサービスロボット問題を定式化し、正しさが保証された行動計画を自動生成することに成功しました。さらに、そのケーススタディを通して、離散制御器合成の適用可能性、MTSAのスケーラビリティなど、離散制御器合成を実問題に適用する場合の有効性や限界について価値の高いノウハウをまとめました。

以上を高く評価して優秀賞を与えることとします。

令和3年3月19日

国立情報学研究所 GRACE センター長
早稲田大学理工学術院 教授